



Title	投稿規定・彙報（二〇一八年四月～二〇一九年三月）
Author(s)	
Citation	懐徳堂研究. 2019, 10, p. 99-99
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/75940
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

『懐徳堂研究』第11号 投稿規定

懐徳堂研究センターでは、『懐徳堂研究』第11号の原稿を下記の通り募集しています。

応募資格

- ・漢学関連の研究を志す方ならどなたでも応募可能です。

募集する原稿

- ・懐徳堂およびその周辺領域の研究に関する論考。
- ・懐徳堂研究センターの活動に関する論考。
- ・日本および東洋の文化・学術に関する論考。

締切

- ・二〇一九年一〇月末日（必着）。

枚数

- ・四百字詰め原稿用紙に換算して五〇枚以内。
- ・ただし目録・翻刻などで大部なものは枚数の超過を認めることがある。

形式

- ・打ち出し原稿および電子データ（WORDファイル）。

一太郎ファイルも可。

・懐徳堂研究センターへ郵送または直接提出のこと。

採否

- ・懐徳堂研究センターによる審査を経て採否を決定し、執筆者へ通知する。

校正

- ・著者校正は再校まで。

・念校は懐徳堂研究センターにて行う。

刊行形態

- ・二〇二〇年二月刊行予定。

・関係機関や研究者に配布する。

・刊行物と同内容の電子ファイル（PDF）を本誌刊行一年後から懐徳堂研究センターHP、及び大阪大学機関リポジトリ（OUKA）にて公開する。

抜刷

- ・執筆者には本冊二部および抜刷三〇部を贈呈する。
- ・追加の抜刷を希望の場合は、初校返送時に連絡し、その実費を執筆者が負担する。

ご不明な点は懐徳堂研究センターまで御照会ください。

懐徳堂研究センター彙報

二〇一八年二月二八日『懐徳堂研究』第9号を発行。

懐徳堂研究センターの職員等は以下の通り。

（二〇一八年四月）～（二〇一九年三月）

- ・センター長 舟場保之（本研究科教授）
- ・研究員 山本嘉孝（本研究科講師）
- ・職員 佐野大介